



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年7月31日

上場会社名 古河スカイ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5741 URL <http://www.furukawa-sky.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡田 満
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 磯 政男 TEL (03) 5295-3800(代)
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年3月期第1四半期 | 46,798 | △0.6 | 2,856 | 88.7 | 3,018 | 85.8 | 197 | △78.2 |
| 25年3月期第1四半期 | 47,103 | △9.9 | 1,513 | △58.2 | 1,625 | △54.1 | 902 | △57.6 |

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 2,385百万円 (131.4%) 25年3月期第1四半期 1,031百万円 (△48.0%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期第1四半期 | 0.87 | — |
| 25年3月期第1四半期 | 3.97 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|---------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 26年3月期第1四半期 | 233,448 | 78,946 | 33.4 | 343.75 |
| 25年3月期 | 217,782 | 77,299 | 35.1 | 336.80 |

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 78,060百万円 25年3月期 76,483百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期 | — | 3.00 | — | 3.00 | 6.00 |
| 26年3月期 | — | — | — | — | — |
| 26年3月期(予想) | — | 3.00 | — | — | — |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成26年3月期の期末配当については未定であります。配当予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示する予定です。

3. 平成26年3月期 第2四半期（累計）の連結業績予想（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(%表示は、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|-----|-------|------|-------|------|-------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期（累計） | 95,500 | 2.3 | 4,400 | 54.2 | 4,900 | 56.8 | 1,600 | △11.9 | 7.05 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 平成26年3月期（通期）の業績予想につきましては、平成25年10月1日に予定している住友軽金属工業株式会社との経営統合後に検討を行ない、公表する予定です。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 26年3月期1Q | 227,100,000株 | 25年3月期 | 227,100,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 26年3月期1Q | 12,955株 | 25年3月期 | 12,955株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 26年3月期1Q | 227,087,045株 | 25年3月期1Q | 227,087,678株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は経済情勢の変動等に伴うリスクや様々な不確定要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 継続企業の前提に関する重要事象等 | 3 |
| 4. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の経済環境は、米国経済が回復傾向にあるものの、欧州の債務危機問題の長期化、新興国における経済成長の減速等、海外景気に依然として下振れのリスクが懸念されております。一方、わが国経済においては、政権交代後に政府・日銀が一体となった財政・金融政策等により円安基調への転換や株価回復の動きなど明るい兆しも見受けられましたが、個人消費の本格的な回復には時間を要しており、景気の先行きには不透明感が残る状況となりました。

アルミニウム圧延業界においては、主力の缶材需要が減少したことに加え、自動車関連需要も、自動車メーカーにより長期的戦略的に海外生産・現地調達化が進められていることから、短期的な円高修正では際立った効果が得られず、加えて前年度がエコカー減税効果により堅調な需要を生んだ反動として減少しました。さらに、箔地需要についても低迷が続いておりますが、コンデンサー用途の高純度箔については昨年末から回復傾向にあります。その結果、当期のアルミニウム圧延需要全体の売上数量は、前年同期比で減少しております。

このような環境のもと、当社グループにおいては、LNG船用厚板が底堅い需要を確保している一方で、主力の飲料用缶材、自動車関連、箔地については、圧延業界全体と同様の傾向にあり、売上数量全体では前年同期比で約7%の減少となりました。

損益面については、「固定資産の減損に係る会計基準」に従い、減損損失を特別損失に計上することとなりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は46,798百万円（前年同期比305百万円の減少）、営業利益は2,856百万円（前年同期比1,343百万円の増加）、経常利益は3,018百万円（前年同期比1,393百万円の増加）、四半期純利益は197百万円（前年同期比705百万円の減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は233,448百万円（前連結会計年度末比15,665百万円の増加）となりました。このうち、流動資産合計については111,500百万円（前連結会計年度末比15,939百万円の増加）となりました。これは、主に現先運用が増加したこと等により短期貸付金が4,499百万円増加したことに加え、現金及び預金が2,491百万円、受取手形及び売掛金が3,287百万円、棚卸資産が4,625百万円増加したこと等によるものです。また、固定資産合計については121,947百万円（前連結会計年度末比273百万円の減少）となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は154,501百万円（前連結会計年度末比14,018百万円の増加）となりました。これは、主に支払手形及び買掛金が4,057百万円増加したことに加え、新規借入等により短期借入金が2,641百万円、長期借入金が3,580百万円増加、セール・アンド・リースバックの実行により固定負債のリース債務が2,946百万円増加したこと等によるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は78,946百万円（前連結会計年度末比1,647百万円の増加）となりました。これは、主に為替換算調整勘定が2,124百万円増加した一方、第1四半期連結累計期間における四半期純利益197百万円の計上と配当金681百万円の支払により、利益剰余金が485百万円減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績の動向等を踏まえ、平成25年5月9日に公表しました平成26年3月期第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年9月30日）の業績予想を修正しました。

売上高はほぼ同水準の見込みですが、売上品種構成や原価低減の進捗、在庫評価の影響等により、営業利益及び経常利益は当初の想定を上回る見込みです。当期純利益については、固定資産の減損損失を特別損失に計上したことを踏まえ、当初の想定を下回る見込みとなりました。

詳細につきましては本日（平成25年7月31日）公表しました「固定資産の減損損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
重要な子会社の異動はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 9,023 | 11,514 |
| 受取手形及び売掛金 | 53,878 | 57,165 |
| 商品及び製品 | 4,667 | 5,732 |
| 仕掛品 | 9,279 | 10,774 |
| 原材料及び貯蔵品 | 9,471 | 11,536 |
| 繰延税金資産 | 1,206 | 786 |
| 短期貸付金 | 3,000 | 7,499 |
| 未収入金 | 4,067 | 5,041 |
| その他 | 1,059 | 1,484 |
| 貸倒引当金 | △89 | △30 |
| 流動資産合計 | 95,561 | 111,500 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 20,303 | 20,038 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 22,191 | 20,932 |
| 土地 | 37,500 | 35,292 |
| 建設仮勘定 | 12,559 | 14,176 |
| その他(純額) | 1,916 | 1,731 |
| 有形固定資産合計 | 94,469 | 92,169 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 250 | 201 |
| ソフトウェア | 1,459 | 1,413 |
| その他 | 111 | 117 |
| 無形固定資産合計 | 1,820 | 1,731 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 17,981 | 18,948 |
| 長期前払費用 | 171 | 261 |
| 繰延税金資産 | 2,655 | 3,438 |
| その他 | 5,140 | 5,416 |
| 貸倒引当金 | △16 | △16 |
| 投資その他の資産合計 | 25,932 | 28,048 |
| 固定資産合計 | 122,221 | 121,947 |
| 資産合計 | 217,782 | 233,448 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 35,973 | 40,031 |
| 電子記録債務 | 2,871 | 2,678 |
| 短期借入金 | 21,171 | 23,811 |
| 1年内償還予定の社債 | 133 | 96 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 11,050 | 11,529 |
| リース債務 | 414 | 1,181 |
| 未払金 | 9,429 | 8,873 |
| 未払費用 | 7,884 | 8,057 |
| 未払法人税等 | 877 | 708 |
| 未払消費税等 | 40 | 382 |
| その他 | 250 | 615 |
| 流動負債合計 | 90,093 | 97,961 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 184 | 203 |
| 長期借入金 | 38,228 | 41,807 |
| リース債務 | 1,143 | 4,089 |
| 退職給付引当金 | 8,289 | 7,928 |
| 役員退職慰労引当金 | 153 | 106 |
| 環境対策引当金 | 176 | 176 |
| 事業構造改善引当金 | 724 | 724 |
| 繰延税金負債 | 125 | 131 |
| その他 | 1,369 | 1,376 |
| 固定負債合計 | 50,390 | 56,540 |
| 負債合計 | 140,483 | 154,501 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 16,528 | 16,528 |
| 資本剰余金 | 35,184 | 35,184 |
| 利益剰余金 | 22,254 | 21,770 |
| 自己株式 | △3 | △3 |
| 株主資本合計 | 73,964 | 73,480 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 240 | 278 |
| 繰延ヘッジ損益 | 25 | △74 |
| 為替換算調整勘定 | 2,253 | 4,377 |
| その他の包括利益累計額合計 | 2,519 | 4,581 |
| 少数株主持分 | 816 | 886 |
| 純資産合計 | 77,299 | 78,946 |
| 負債純資産合計 | 217,782 | 233,448 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 47,103 | 46,798 |
| 売上原価 | 41,379 | 39,375 |
| 売上総利益 | 5,724 | 7,423 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,211 | 4,567 |
| 営業利益 | 1,513 | 2,856 |
| 営業外収益 | | |
| 持分法による投資利益 | 247 | 285 |
| 受取賃貸料 | 41 | 43 |
| その他 | 116 | 182 |
| 営業外収益合計 | 405 | 510 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 255 | 243 |
| 支払補償費 | 28 | 20 |
| 休止固定資産減価償却費 | — | 72 |
| その他 | 11 | 14 |
| 営業外費用合計 | 294 | 349 |
| 経常利益 | 1,625 | 3,018 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 1 | 1 |
| その他 | 0 | 0 |
| 特別利益合計 | 1 | 1 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 16 | 11 |
| 減損損失 | — | 2,410 |
| 出資金評価損 | 50 | — |
| その他 | 9 | 84 |
| 特別損失合計 | 76 | 2,504 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,549 | 515 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 77 | 624 |
| 法人税等調整額 | 534 | △364 |
| 法人税等合計 | 611 | 260 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 938 | 256 |
| 少数株主利益 | 36 | 59 |
| 四半期純利益 | 902 | 197 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 938 | 256 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △103 | 38 |
| 繰延ヘッジ損益 | △261 | △23 |
| 為替換算調整勘定 | 440 | 1,146 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 17 | 968 |
| その他の包括利益合計 | 92 | 2,130 |
| 四半期包括利益 | 1,031 | 2,385 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 965 | 2,259 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 65 | 126 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。